

碧空へきくう 透明に近い青 帯広市立帯広第四中学校

学校通信No. 9

平成28年 7月15日発行 発行者 校長 辻 敦郎
教育テーマ 『静かな時間の創造』 今年度重点 『連帯する学びの構築』

《学校教育目標》

- みかき
- かかわり
- ひらく

中学生の日二週目！～目をあわせて挨拶しようよ～ 挨拶運動ふたたびーOK運動です。



本校の伝統的生徒会活動である「OK運動」この日（7月12日火）生徒会役員会、各学級代表による挨拶運動が行われました。通学路を分担し、四中生にはもちろん道行く人々、小学生・・・等々、朝のさわやかな挨拶を街中に広げました。人は色々な理由で不機嫌になったり、挨拶も交わしたくないという気持ちになったり、声を出す事が苦手だったり、しかし・・・そうであっても、挨拶は一日を明るくします。少し踏

み込んで、積極的に・・・四中生として、目を合わせて、お互いの健康や幸せを励まし合うのが「OK運動の挨拶」です。

「中学生の日」の取り組みが二週目になりました。毎週木曜日にはゴミ拾い、各クラスでは横断幕の制作が行われています。中体連大会でも四中生の活躍が毎週報告されています。どうですか、いよいよ四中OK運動が世間を席卷するに違いありません。

～そうそう・・・コスモス芽が出てきました。～

一週間前の「中学生の日」にとってっぼ通り街路樹下を生徒に皆さんに耕してもらい、そこに「広野肉牛生産組合」からいただいた、たい肥をまいて、市職員の奥山さんが再び耕耘機で整備して、そこに「コスモス」の種をまいて、次の日、近所からいただいたマリーゴールドの苗を50株ほどと、1メートルほどになるきれいな花を生徒達が植えてくれて・・・、今週「コスモス」の芽が出てきました。夏にはマリーゴールドが満開に、学年ごとの花壇も満開になるはずです。

きっと、文化祭の頃にとってっぼ通り側の校門前は色とりどりのコスモスでいっぱいになります。生徒の皆さんの力で、学校周りの風景を作るのです。まさに「中学生の日」の取り組みです。素晴らしい！テレビアーン！（フランス語の素晴らしい）

またまた…。**校内授業研究会**7月11日 **行われました。**



今週も先生方は勉強しているのです。校内研修会と言います。今回は授業の研究です。1年1組（実は3クラスとも研究授業をしています）中川教諭の公開授業です。四中エリアファミリーの先生方、帯広市教育委員会の先生も参加して、クラスの小集団（班）と一員としての自分を「話し合っています。」「話し合い」「学び合い」が本校の研修のテーマなのです。つまり「連帯する学びの構築」です。

研究授業のあと、全体研究、講師にはコミュニケーショントレーニングトレーナーの長縄史子氏をお招きしました。講師の先生にも普段とは違った視点でご意見をいただきました。授業者の中川先生は“さすがです、自分が考えている事を長縄先生は見抜いていらっしゃる”と、感激していました。

授業の中で「話し合い活動」を通じ、集団の一員としてよりよい人間関係づくりから、学力向上、ソーシャルスキルアップ、教師力の向上を目的に講師をお招きしての研究会になりました。教師のグループ会では、自分で考えたニックネームで呼び合い、懐かしいようなうれしいような、「アッキー チーズマサト」と呼び合っていました。

中学校体育大会夏季十勝大会

バスケットボール 男子 16日(土)13時対大樹中 八中会場 3回戦 15時八中会場

女子 " 10時20分対2中 森体会場 3回戦 14時20分

卓球 16日(土)17日(日)両日 帯広総体

ソフトテニス 16日(土)男子団体 8時30分 帯広の森テニス場

野球 17日(日)ふしこべつ球場 11時より、

※剣道 団体優勝 全道大会へ

※陸上 3年2組 **君 男子100m 400m 全道大会へ**